

新学年になる前に教科書の予習を

開倫塾

塾長 林 明夫

1. おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。
3月も中旬になり、ぽかぽかと暖かい日が増えてきました。ただ、まだまだ寒い日もありますので、お体に気をつけてお過ごしいただければと思います。
2. さて、もうすぐ新学年を迎えますので、今日は「予習」について少しお話をさせていただきます。予習は何のためにするのか・新学年に学校から配付された教科書をどのように予習したらよいのかなどを具体的にお話いたしますので、放送をお聴きの皆様も予習について考えていただきたいと思います。
3. 結論を先に言いますと、「予習はわからないところをはっきりさせてから授業に臨むために行うもの」というのが私の考えです。つまり、「わからないところをはっきりさせてから授業に臨むこと」が、予習の目的です。何がわからないかをはっきりさせるのは、国語・英語・理科・社会・音楽・保健体育・技術家庭などの教科は教科書を1章ずつ通して読むのが大事ではないかと思います。例えば、英語の教科書は Lesson 1. Lesson 2…と Lesson ごとに、国語・理科・社会などの教科書は1章、2章…と章ごとに区切られていますので、教科書が手に入ったら Lesson ごと、章ごとに大きな声を出して読むとよいと思います。これを音読と言います。
4. では、音読はどのくらい行えばよいかと言いますと、すらすらとよく読めるようになるまで何度も繰り返すことをお勧めします。すらすらと読めるようになるのはなかなか大変ですので、これができれば OK です。ただ、音読をしていると読み方や意味がわからない言葉が出てきます。そのときは、その言葉に印をつけておき、辞書や参考書を用いて調べることが大事です。例えば、英単語の読み方がわからないときは英和辞典で、漢字は漢和辞典で(今は漢字辞典とも言うようです)で調べて確かめてください。英単語の読み方にはカタカナでルビがふってあるものがありますが、できれば発音記号を書き取ってそれを読む練習をするとよいでしょう。発音記号の読み方がわかれば正確な発音ができるわけですから、発音記号を用いて英単語の読み方を知ることが大事だと思います。
5. 国語では、読めないのは漢字だと思います。読めない漢字は漢和辞典あるいは漢字辞典を用いて読み方を確かめていただければと思います。意味がわからないときは、国語辞典や漢和辞典などで調べましょう。また、国語の勉強をしていると、紫式部の文章や吉田兼好の文章など古典と呼ばれ

るものがたくさん出てきます。それらの文章の中に読み方や意味のわからない言葉があったときは、古語辞典で調べることが大事だと思います。

6. 大切な語句や書くことが難しい語句が出てきたら、書き順にも注意しながら、教科書で用いられている書体、つまり楷書で正確に書けるようになるまで練習することも大事です。これを書き取り練習と言います。
7. つまり、教科書の文章をすらすらとよく読めるようになるまで音読練習をする・読めない英単語や漢字は、英和辞典や漢和辞典で読み方を調べる・意味のわからない語句は辞書や参考書などで調べる・調べた内容はノートに書き写してその場で覚える・大切な語句や書くことが難しい語句は、書き順どおりに楷書で正確に書けるようになるまで書き取り練習をする、これらが英語と国語の予習の内容です。教科書をここまで予習した上で、よくわからないところに自分で考えた印をつけて学校の授業に臨むと、授業がおもしろくなります。また、学習内容が本当によく理解できます。
8. 数学の予習の仕方は、英語や国語とは違います。数学には問題がたくさん出てきますので、まずはノートを1冊用意します。そして、教科書にある大切な説明をノートに書き写し、それがどういうことなのかをよく理解します。また、例題・基本問題・練習問題・実力問題という形で出ている計算や問題はすべてノートに書き写し、その四方を線で囲みます。そして、それらの計算や問題の下に答えを書いていきます。どうしても解けない計算や問題は、答えを書く欄を空欄にしておき、学校の授業で先生に教わった答えを書き入れることが大事です。
9. 中には、後ろに正解が書いてあるものもあります。そのときは、正解を見てなぜそうなるのかを考えた上で、計算や問題をもう一度解いてみるとよいでしょう。それでもわからないときは、正しい解き方や答えをノートに書き写しておくことも予習の1つです。このような形で、自分のわからないところをはっきりさせてください。
10. 予習でここまでする必要があるのかという人もいるでしょう。ただ、予習は自分のわからないところを明確にしてから授業に臨むために行うものですから、ここまでやるのは当然だと思います。ですから、学校から新学年で使う教科書が配られたら、以上の方法で誰に遠慮することなくどんどん予習してください。できればゴールデン・ウィークが終わる頃までに、自分の好きな1～2教科の予習を完了するとよいと思います。これぞと思う教科は夏休みが終わる頃までに1年分の教科書の予習を完了すると、1年間を通してその教科の学習がスムーズに進みます。ぜひお試しください。
11. 学年末になりましたので、新学年の教科書が配られる前に知っていてほしいということで、予習の仕方についてお話をさせていただきました。これを参考に、どのように予習をしたらよいかを考え、実行に移していただきたいと思います。